

指定管理者評価シート

一 管理運営の状況

1 施設名	新田東総合運動場		
2 指定管理者	公益財団法人 仙台市スポーツ振興事業団		
3 指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日		
4 施設の利用状況	《利用者数》 令和2年度 158,088人（前年度比 42.4%） 令和元年度 373,059人 平成30年度 420,763人		
	《事業》 水泳教室、バドミントン教室、ボルダリング体験会、アーチェリー教室、スケートボード教室、シニア健康エクササイズ、障害者スポーツ教室、親子で楽しめる運動イベント等。計78事業 計17,464人参加（前年度比 60.2%）		
5 収支の状況	《費用》 （ ）は前年度決算額 ・ 指定管理者に支払った費用 265,172千円 (262,069千円) ・ その他市が負担した費用 11,336千円 (23,409千円)		
	《収入》 ・ 使用料収入 63,759千円 (98,112千円) ・ その他収入 187千円 (322千円)		
6 利用者の声	《実施状況》 ・ スポーツ施設利用者アンケートの実施・・・ 令和2年10月12日～令和2年11月1日 ・ トレーニング室利用者アンケートの実施・・・ 令和2年11月23日～令和2年11月29日		

二 管理運営に係る評価

(モニタリングシートの結果によって評価)

評価分野	所見	評価
I 総則	施設の設置目的に基づいた運営方針が確立されており、職員の理解のもとに、施設運営が行われている。	24/24
II 施設の運営管理体制	職員の配置及び開館状況は事業計画に相違なく、経理も適切に処理されている。 また、事故防止に向けた体制を構築し、安全に対する職員間の意識の浸透が概ね図られている。	30/30
III 施設・設備の維持管理	建物の内外及び設備について、安全の確保がなされ、利用者が快適に利用できるような状態を保持している。	23/23
IV サービスの質の向上	職員に対する接遇研修を行い、利用者が気持ちよく施設を利用できるような努力をしており、令和2年度に実施した利用者アンケートでは、概ね満足していたという結果を得ている。	28/28
V 施設固有の基準	協定書及び事業計画書のとおり、スポーツ教室等の自主事業を積極的に行い、市民のスポーツ振興に大きく寄与した。プールの運営については、利用者の安全性が確保されている。	4/4

三 評価総括

《指定管理者（公益財団法人仙台市スポーツ振興事業団）による自己評価》
新型コロナウイルス感染予防等による施設臨時休館中に、プール水交換や清掃、駐車場のライン引き等、開館中には実施が難しい業務を積極的に行いました。また、外出自粛でも自宅で手軽にできるフィットネスや健康体操等の動画を作成しインターネットで配信し、運動不足解消等に活用してもらいました。利用再開後は「新型コロナウイルス感染予防等の仙台市ガイドライン」並びに当事業団の「スポーツ教室等事業ガイドライン」に則り、市民の皆様が安全運営に利用できるよう努めました。開館より14年となり、経年劣化等による設備の不具合が顕著です。日常点検や定期点検等の結果を踏まえ、優先順位を付けて計画的に修繕しました。突発的な故障等の場合には、施設や設備が使用不能とならないよう、緊急修繕等について臨機に対応しました。

《施設設置者（仙台市）による評価》	総合評価
<p>施設の設置目的に基づいた運営方針が明確に示されており、職員全体として質の高いサービスの提供と業務の効率化、経費節減に努めている。</p> <p>施設の運営管理体制については、職員の配置及び開館状況は事業計画に相違なく、経理も適切に処理されており、事故防止に向けた体制を構築し、安全に対する職員間の意識の浸透が概ね図られている。</p> <p>施設設備の維持管理については、建物の内外及び設備について、安全の確保がなされ、利用者が快適に利用できるように状態を保持している。</p> <p>サービスの質の向上については、職員に対する接遇研修を通じ、利用者が気持ちよく施設を利用できるように努力をしている。</p> <p>その他にも、様々なスポーツ教室を開催するなど、市民のスポーツ振興及び普及に寄与している。</p>	S

四 その他特記事項

（上記評価項目の他に、指定管理者の優れた取り組み等、特に記載すべき事項があれば記載する）

特記事項

◎ 評価担当課（施設所管課）：文化観光局文化スポーツ部スポーツ振興課